

～中学生と語る たつの未来～



山本 実 たつの市長

市内中学校生徒会代表

若い世代の意見を市政に取り入れ、中学生の皆さんに地域への愛着を持ってもらうことを目的に、市内中学校生徒会役員代表者の皆さんに、「10年後、20年後も住み続けたいと思える地域にするためには何が必要か」について発表し、市長と意見を交わしていただきました。

対話広場メンバー紹介 (敬称略)

龍野東中学校



会長 茂末 歌子
副会長 杉本 結衣
副会長 森田 耕基

龍野西中学校



会長 甲斐 聖悠
副会長 田中 貫太
文化委員長 玉村 美月

新宮中学校



会長 秦 夕乃
副会長 福田 充祥

揖保川中学校



会長 児島 凪咲
副会長 村上 穂高
副会長 三木 琴心

御津中学校



会長 黒岩 威牙
副会長 亀田 暖
副会長 大角 健介

播磨高原東中学校



会長 敏森 琉維
書記 前田 希歩
代議員 阿曾 諒惺

謹賀新年

たつの市議会議員
楠 明廣たつの市長
山本 実

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、明るく希望に満ちた新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症により、影響を受けた方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、医療従事者を始め感染拡大防止にご協力いただいている皆様に敬意を表し、深く感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、国内外において看過できない事態が発生した一年でした。2月に始まったロシアによるウクライナへの侵攻は、国際社会の平和と安全を著しく損なう断じて認められない深刻な脅威であります。本市議会におきましても、軍事攻撃や主権侵害に対し厳重に抗議するため、「ロシアによるウクライナへの侵攻に断固抗議する決議」を令和4年3月議会において決議したところです。さらに、7月に発生した安倍元内閣総理大臣が選挙応援演説中に銃撃される事件につきましても、兵庫県市議会議長会において、「安倍元内閣総理大臣銃撃事件を非難する決議」を決議し、政府へ要請いたしました。

一方、明るい話題といたしましては、全国各地でイベント等が再開されるなか、本市におきましても、3年ぶりに様々なイベント等が開催されるなど、少しずつ活気が戻ってきたことを実感いたしております。

また、重要伝統的建造物群保存地区においては、4月に下川原地区の観光駐車場がオープンし、11月には町並み散策の休憩所として下川原「蔵」が竣工いたしました。今後、さらなる観光の活性化に繋がることを期待いたしております。

本市議会におきましては、昨年4月に行われた市議会議員選挙において、議員定数が22名から2名減の20名となり、新たな市議会がスタートいたしました。市民の皆様を市政に届け、施策に反映させることが議会の使命であります。この議員定数減に伴い、議員一人ひとりの責務が一段と重くなったことを肝に銘じ、市民の皆様の負託に的確にお応えできるよう執行機関と互いに切磋琢磨し、誠心誠意尽くしてまいります。

結びに、本年も市議会に対し、さらなるご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、新型コロナウイルス感染症が一日も早く収束し、皆様にとりまして幸せで実り多い年となりますことをご祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

令和5年の新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

現在、新型コロナウイルス「第8波」の渦中であって、皆様には、感染拡大の抑制と経済活動の両立のため、引き続きの感染対策へのご協力をお願いいたします。

さて、平成17年の市町合併により、「たつの市」が誕生してから、17年目を迎え、これまでの歩みを振り返りますと、多くの先輩方、それぞれの地域発展の礎を築いてくださった方々のご苦勞のうえに、今日の「たつの市」がありますこと、改めて感慨を新たにしますのでございます。

令和7年度には特例措置である合併特例債が終了することが見込まれており、市町合併の総仕上げに向けて、「JR山陽本線竜野駅周辺整備」や「北学校給食センター整備」などの事業を進めているところでございます。

一方、本市では、今年度から「第2次たつの市総合計画後期基本計画」が始動し、「みんなで創る 快適実感都市 たつの」の実現に向け、新たな第一歩を歩み出しています。

特に、喫緊の課題であります人口減少・少子高齢化を前に、子育て支援の充実をはじめ、学校規模の適正化や小中一貫教育の推進を図るとともに、2025年を見据えた地域包括ケア体制の構築など、新たな時代にふさわしい持続可能なまちづくりに取り組んでおります。また、マイナンバーカードの普及促進とともに、デジタル技術を活用して市民サービスの向上を目指します。さらには、企業誘致に加え、「龍野IC周辺まちづくり区画整理事業」を展開し、新たなにぎわい創出に取り組んでまいります。

新型コロナウイルスの発生から3年、今後も感染症対策をはじめ、原油価格や物価高騰の影響もあり、厳しい財政状況が続くことが見込まれます。こうした中であっても、未来を切り拓く気概を持って、新時代開拓のための戦略を打ち立て、「未来応援 住みたいまち たつの」の実現に邁進してまいりますので、引き続きのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして、素晴らしい年となりますことを心からお祈り申し上げまして新年のあいさつといたします。